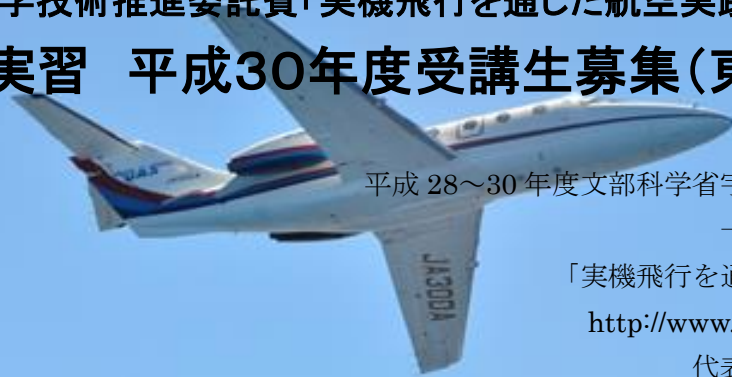


# 宇宙航空科学技術推進委託費「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」 実機飛行実習 平成30年度受講生募集(東北大学卒)



平成 28～30 年度文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費

一社) 日本航空宇宙学会協賛

「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」

<http://www.nuae.nagoya-u.ac.jp/hikoh/>

代表 佐宗章弘 (名古屋大学)

本事業では、航空工学に関心のある全国の大学生(学部生および高等専門学校本科4, 5年生・専攻科生)を対象に、生きた航空工学を学ぶ場を提供すべく、実機飛行実習を開講します。下記の要領で受講生を募集しますので、奮ってご応募ください。

## 1. 実習内容

- (1) 事前送付教材による自習およびレポート提出
- (2) 事前座学(1.5時間×2コマ) @名古屋大学
- (3) 実機飛行実習 ダイヤモンドエアサービス社(株)所有 MU-300 機使用
- (4) データ解析、レポート提出

※受講生から2名を選抜し、実習成果について、日本航空宇宙学会主催「第56回飛行機シンポジウム」(平成30年11月14日～16日、山形市)にて報告発表していただきます。

## 2. 期間

平成30年9月10日(月) 午後 事前座学(受講者全員)

9月11日(火) 飛行実習(午前A1班、午後A2班)

9月12日(水) 飛行実習(午前B1班、午後B2班)

9月13日(木) 飛行実習(午前C1班、午後C2班)

※座学については、予め教材を送信しますので、事前に学習し、事前課題レポートを提出していただきます。

※受講日の振り分けは、公募状況によって決定します。基本的にどの日程でも対応可能な方のみが対象です。

※飛行場閉鎖等のやむを得ない場合には、飛行実習を順延または中止することもあります。

## 3. 対象者

航空工学に強い関心のある、東北大学に在籍する学部生。日本語が堪能であること。本学の教員、ならびに未成年者の場合は保護者の了解が得られていること。

※本事業より、実習のための往復交通費、および滞在費の一部を支給します。

※国籍が日本もしくはアメリカ以外の方は、審査に時間を要する、もしくは受講不可となる場合があります。

## 4. 募集人数

東北大学卒: 2名(+補欠1名)

## 5. 応募方法

下記の要領で電子メールにて応募してください。受取確認メールを返信します。

【SUBJECT】実機飛行実習応募

【メール内容】

1. 氏名(よみがな) / 2. 大学(高専)名・学部・学年・国籍 / 3. 年齢 / 4. 性別 / 5. 自宅住所 / 6. 昼間時間帯に連絡がつく電話番号 / 7. 実機飛行に関連してこれまで大学等で既履修・履修中の科目、あるいは自習した内容(該当する場合のみ) / 8. 応募の動機と実機飛行実習に対する抱負(1000字以内、添付ファイル可) / 9. 連絡・照会先となる所属大学教員の所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号 / 10. (未成年者の場合) 保護者の氏名、間柄、メールアドレス、電話番号 / 11. その他連絡事項

【締切】平成30年5月21日(月)(必着、厳守)

【採否の連絡】東北大学卒: 平成30年6月上旬(予定)

【提出先】「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」東北大学事務局(流体科学研究所)

担当 高橋 [acs-info@grp.tohoku.ac.jp](mailto:acs-info@grp.tohoku.ac.jp)